

看護学科 3 年後期 障がい論

車椅子ユーザーさんから当事者としての経験世界を直接教わりました！

看護学科では、3 年次後期の選択授業で障がい論を学ぶことができます。今回は、車椅子ユーザーさんによる特別講義で、当事者だからこそ語れる経験世界を惜しみなくお教えいただきました。リアリティーを知って、当事者の経験世界への理解を深め、真に寄り添える看護師となってくれることを期待しています。（担当：枝川、諏訪）



IINE・さらスポーツでご活躍中の田村治仁先生にご講義頂きました。学生たちは、ボランティア活動でも一緒にしている田村先生なのですが、普段語られないことのない『壮絶な経験乗り越られてきて、今があること』をお教え頂きました。実際に、車いす乗車体験もおこない、たった数 cm の段差を越えることがとても怖いことだと知りました。



誰しものが話し辛い『排便管理』を包み隠さずお教え下さいました。リアルを知らないとケアはできないのです。そのリアルを知っていれば、心を通わせやすくなり、本音に寄り添うことが可能になると深く理解できました。そんな尊厳あるケアのあり方を学ばせていただきました。

